



ニュース 14号

Information, Communications, and Attention-Related Empowerment Center for the Challenged
in Hokkaido 障害者のための情報と通信と人々の理解に関するエンパワーメントセンター北海道

第一回学んでチャリティ「iPad 1年生講習」開催



この講習は認定NPOを目指すiCareほっかいどうの活動周知とファン拡大のための意思伝達支援活動への寄付企画講習です。

活動に賛同して下さる方が自分の特技を生かしてボランティア講師として講習を企画して下さっても結構ですし、受講者として授業料を払って講習に参加して下さるのも歓迎です。それぞれの方がご自分のしやすい方法で「応援エールを形に」していくことを目標としています。

その栄えある第1回目の講習がkatoh建築工房の代表加藤氏による「iPad1年生」。10時30分～14時30まででお弁当つき3000円の講習で、始まる前も終了後も茶話会的要素も満載のアットホーム講習。iPadを持っている方も、購入検討中の方もみんな仲良く・楽しく・美味しく勉強していました。

次回はスマートフォンの操作を学びたい！という要望があり、調整中です。

「福祉医療機」構活動報告書が完成

2012年6月から10ヶ月にわたった福祉医療機構の助成事業が終了し、成果物として「活動報告書」を200部印刷して、関係する皆様にお送りしました。

なお、同様の内容をiCareほっかいどうのHPにも掲載しておりますので、お時間のある時に眺めていただければ嬉しいです。

この後、総会が終わりましたら、秋山財団助成事業、会計報告などを追加した団体としての活動報告書を作成する予定になっております。



今後の予定

☆小さな勉強会「スイッチ&コネクターを作ってみよう」5月18日（土）午後1時～4時

手を動かしてスイッチやコネクターを手作りしてみます。作ったスイッチなどを使ってハーティラダーを動かしてみましょ。iCareほっかいどうの事務所でいきます。（申込みはFAXかメールで）

☆秋山財団助成事業「委員会」6月28日（金）午後6時30分～ 於北海道難病センター

視線入力機器使用者本人による発表と意思伝使用者の院内ナースコール利用の事例報告があります。

☆予告：「僕のうしろに道はできる」上映会を行います。

10月5日（土）午後1時30分～ 会場は北海道難病センター（中央区南4西10）

視線入力体験会

帯広の病院で、ALSの患者さんが視線入力による意思伝達装置C15という機種を体験されました。写真では分かりにくいと思いますが、体験している患者さんの後ろには、家族、訪問看護ステーションの皆さん、ケアマネ、病院のリハビリ担当者、医師など10名以上の皆さんが見学されていて、患者さんも最初は緊張気味でしたが、パソコンの体験もある方で、理解はとても早く、操作も円滑でした。

現段階で申請されるということではないそうですが、体が少しでも動く段階での体験は、とても貴重なことだと思います。何より、支援して下さる人たちが一人の患者さんのためにこんなに集まって下さることが素晴らしいと思いました。

一人ひとりの患者さんにとって、いろいろな意味で負担の少ない、そしてしっかりとコミュニケーションがとれる機器と支援体制・・・

4月からの新しい制度、障害者総合支援法が意思伝達機器を使われる皆さんの背中を押してくれる制度でありますように。



秀作ソフト紹介 「ハーティラダー」をご存知ですか？



「だれでもみんな人に伝えたい「ころ」があります。笑みで、言葉で、手紙で、そしてE-mailで・・・」

可愛いスタート画面が印象的な HeartyLadder (ハーティラダー) は 2010 年から Microsoft Assistive Technology Vendor Program Members にも選ばれているフリーソフトで誰にでも使い易い、人に優しいソフトです。意思伝達装置としてスイッチで使用する事はもちろん、上肢に障害のある方がマウスやジョイスティックでも使うことができます。

関東や関東以西に比べて、北海道ではまだユーザーが少ないのですが、フリーソフトなので、誰にでもすぐ使い始めることができます。製作者の吉村さんは昨年「シチズン・オブ・ザ・イヤー」を受賞されました。吉村さんご自身にも言語障害があり、人と話をするのが難しいことが多々あるそうです。でもその分、ご自分の言うこと、気持ちが伝わるといふ喜びを知っていて、ハーティラダーを使っている方にも、そんな楽しいコミュニケーションをしてもらえたらと思ひながら、日々、開発に励まれているそうです。 [ハーティラダーHP](http://takaki.la.cocan.jp/hearty/) <http://takaki.la.cocan.jp/hearty/> (ダウンロードサイト)

※「シチズン・オブ・ザ・イヤー」は、市民に感動を与え、市民社会の発展や幸せ・魅力づくりに貢献した市民を選び毎年顕彰する制度。創立60周年に際し、広い視野から無名の市民を讃える賞が見られなかったことや、社名の「CITIZEN (市民)」にふさわしいものをと1990年に創設されました。

特定非営利活動法人 iCare ほっかいどう

〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目 SITY ビル 6F

T)011-222-4462 F)011-596-8794 jimu@icare-h.org <http://icare-h.org/>